

ゲルジェフ エッセントウキでの講話より

各種のテーマについて話しながら、私は、自分の理解を他人に伝えることが、どれほど難しいかに気づいた。自分がよく知っている相手に対して、ありふれたことを伝えるのでさえ難しい。完全で正確な説明のためには、われわれの言語は貧しすぎる。やがて私は、人と人が互いを理解できないというのは、掛算の表のように正確な、数学的な法則に基づく現象であることに気づいた。

* * *

人は必ずしも見かけどおりではない。重要なのは、人がどんな外的な環境や現実のなかに生きているかということより、人の内的な構造であり、人が現実に対してどのような態度で接するかということである。

* * *

星明りの夜、広いところに出て、頭上に光る無数の世界を見上げなさい。おそらくそれらひとつひとつの世界に、あなたと同じような、あるいはおそらくあなたより高度な有機体を持った生き物が何十億も群れをなしていることを思い起こしなさい。銀河を見なさい。この無限の空間では、地球は、一粒の砂とさえ呼ぶことができない。地球は滅び、消え去り、それとともに、あなたも消える。あなたはどこにいるのか？ あなたが欲しいのは、狂気だけなのだろうか。

こうしたすべての世界を前にして、あなたの目的と希望、あなたの意図とそれを達成するための手段、あなたに出されるであろう要求が何であるか、自分にはそれに応じる用意があるのかを、自分に尋ねなさい、

長い、困難な旅が待ち受けている。あなたは不可思議で未知の国に向けて準備している。道は果てしなく長い。途中で休めるのか、どこで休めるのか、わからない。旅に必要なものはぜんぶ持っていきなさい。力をつけなさい。それは全行程に充分だろうか。あなたはいつ出発できるだろう？ 一分一分が貴重だ。行くことに決めたなら、時間を無駄にしてはいけない。

帰ってくることをあてにしてはいけない。この実験は、あなたにとって、とても高くつくかもしれない。先達は、あなたをそこに連れて行くことだけを引き受け、あなたが戻りたいと言っても、あなたといっしょに戻る義務はない。あなたはひとり置き去りにされ、もしも道を忘れていたならば、けっして戻れない。

目的を忘れてはいけない。常に目的を思い起こし、正しい方向を失わないようにしなさい。いったん出発した後は、注意深く観察しなさい。通り過ぎたものは背後に残り、ふたたび現れない。そのとき見落としたならば、後から気づくことはない。

好奇心を持ちすぎてはいけない。注意を引きはするが、注意を向けるに値しないものに、時を浪費してはいけない。

あなたはどこにいるのか、なぜここにいるのかを思い起こしなさい。

自分をいたわらず、努力はけっして無駄にはならないことを思い起こしなさい。

いまあなたは道に旅立つことができる。